

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスLiebe北外山		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19人	(回答者数) 12人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域を踏まえたと毎日違う活動があること。	・工作→手先の発達、ゲーム→ルールの理解・社会性、運動→体幹・協調運動、SST→対人スキル、クッキング→生活スキル、外出→社会経験・公共マナー、英語→興味の幅・世界に視野を広げる等を意識してプログラムを考えている。	・毎月のように利用者様、保護者様からリクエストを頂き活動プログラムに取り入れていく。 ・利用者様、保護者様のニーズに合った活動プログラムを実施していけるように工夫していく。
2	スタッフのチームワークの良さ。	・朝礼、終礼を毎日欠かさず行い、些細なことでも口頭やLINEworksを使用し情報共有し全員が把握出来るようにしている。 ・お互い声を掛け合い助け合ったり、全員で考え意見を出し常に協力体制を整えている。	・変わらずスタッフ間で情報共有や意見交換をし、チーム全体で力を合わせ利用者様にとってよりよい支援が出来るようにする。
3	リピーターが多いこと。	・「楽しかった」「また行きたい」と言って頂けるようこちらも楽しめるプログラムを考えている。 ・安心して過ごせる環境の場を提供している。	・キャンセル待ちをして頂かないように人員を確保したり、今までと同様個々に合った支援を提供していけるように保護者様と面談し、具体的な話し合いが出来る場を設けていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や他店舗、他施設との交流が少ないこと。また、きょうだいの交流会が出来ていないこと。	・会社内でイベントを完結させてしまう。 ・日程調整が大変で決定までに時間がかかってしまう。 ・きょうだいの予定等を把握し調整することが困難と考えてしまう。	・会社で行われるイベントに呼んだり、地域イベントの日程をチェックし積極的に参加する。 ・早めの段階から予定に組み込みその日に向けて動き始める。 ・予め日程を決めて参加者を募る。早めに日程をお伝えする。
2	支援室の狭さ。	・遊びの内容に制限がかかってしまう。 ・1度にたくさんの遊びが出来ない。 ・周りの様子を見て何の遊びが出来るのか考える必要がある。 ・体を思い切り動かして遊ぶことが出来ない。	・今まで同様、時間を決めて遊んだりパーテーション等を使用して遊ぶ部屋を作ったりそれぞれの遊びが楽しめる空間を作る。 ・時間がある時は公園に行き、体を動かすプログラムを入れていく。
3	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の機会が作れていないこと。	・家族支援の研修等を行なえる体制が整っていない。 ・日程調整の難しさ。	・数か月前から予定を決め、保護者様に連絡したくさんの方が参加して頂けるようにする。